

令和3年12月20日発行

サポセン和歌山

更生保護サポートセンター和歌山
〒640-8157 和歌山市八幡丁4 八幡丁館3階

第48号

発行責任者：和歌山保護司会会長
編集：企画調整保護司

TEL：073-460-9298
FAX：073-425-1301

Email：
saposen_w@ares.eonet.ne.jp

H.P：
<http://wahokai.sakura.ne.jp/saposen/>

和歌山県更生保護功労者顕彰式典

令和3年度（令和3年10月27日（水）ホテルグランヴィア和歌山6F）

令和3年度和歌山県更生保護功労者顕彰式



顕彰式典開催

令和三年度和歌山県更生保護功労者顕彰式典がホテルグランヴィアにて開催されました。

受賞されました皆様、おめでとうございます。

コロナ禍がまだまだ予断を許さない中で、全受賞者のご出席がかないままでしたが、静粛な中にも厳かな式典が開催されました。

日頃の熱心な活動の賜物が、今日の住みよい明るい社会の実現に寄与されていることは申し上げるまでもございません。これからの益々の活躍をご期待申し上げます。



式辞

*前文挨拶省略

犯罪の検挙件数は、年々減少傾向にあるものの、再犯者の占める割合は近年増加する中、再犯の防止等の推進に関する法律に基づき、平成二十九年十二月に再犯防止推進計画が策定されました。

特に、対象者が再犯をしないため、私ども更生保護関係者は、「対象者が仕事に就いて生活が成り立つよう」に」と考え、行動しております。

従来、更生保護の対象者に対する指導・助言・監督は一人の保護司がその秘密性を重視し実施していましたが、指導・助言は二人以上の保護司と保護観察官・福祉士等関連する人々により対象者を総合的に指導・助言・監督し再び罪を犯させない、再犯防止を行っていくために、複数担当制又は、集団処遇制を実施し、実効ある保護観察制度の確立を目指してまいります。

そのためにも、保護司定員を充足させていくことも大きな課題となっております。

また、例年であれば、顕彰に先立ち「社会を明るくする運動」作文コンテストの最優秀賞受賞児童生徒による、作品の朗読をしていただいておりますが、今回も新型コロナウイルス感染拡大防止に鑑み、この朗読を取りやめ、顕彰式のパンフレットの掲載いたしました。

掲載された作品を読みますと、それぞれの立場で犯罪のない明るい社会について、しっかりと考えておられ、人間愛に充ちた明るい社会を希求する感銘深いものがあります。

こうした若い世代への啓発は、立ち直りを目指す人々を理解し、支援する社会を作るため重視しており大変心強く感じました。

さて、本顕彰式に置きまして、顕彰をお受けになる先生方、まことにおめでとうございます。

功労者の皆様方の御功績、そのご苦勞を支えられるご家族のお力添えに、心からの敬意を表しますとともに、私ども更生保護関係者は、社会の要請に応えるべく、またその責任の大きさを深く認識し、地域の人々と手をたざさえ、犯罪や非行のない、明るい社会の建設と、更生保護の諸活動に邁進することをお誓いし私の式辞といたします。

令和三年十月二十七日
和歌山保護司会会長 〇〇〇〇

栄えあるご受勲を祝し、謹んでお喜び申し上げます

【瑞宝双光章】 乾 吉晴 (東支部)

〔法務大臣表彰〕

中谷 武也 (東支部)

海野 佳広 (西支部)

三木 衛 (西支部)

畑口 道夫 (南支部)

渡辺 友子 (北支部)

〔全国保護司連盟理事長表彰〕

乙井 八重子 (東支部)

岩橋 利茂 (西支部)

山下 耕司 (南支部)

角田 秀樹 (北支部)

野嶋 廣子 (北支部)

〔全国保護司連盟理事長表彰〕

—家族功労者—

得津 正司 (西支部)

〔近畿地方更生保護委員会委員長表彰〕

小坂 千恵 (東支部)

西川 奈緒美 (東支部)

野間 弓子 (東支部)

村瀬 一也 (東支部)

湯橋 敬一 (東支部)

楠本 眞司 (西支部)

河野 了 (西支部)

島 由佳子 (西支部)

吉田 友之 (南支部)

今吉 あや (北支部)

堂坂 清 (北支部)

中谷 節子 (北支部)

本村 廣幸 (北支部)

〔近畿地方保護司連盟会長表彰〕

北井 勝也 (東支部)

白木 秀子 (東支部)

田原 久一 (東支部)

玉井 康民 (東支部)

中居 純三 (東支部)

西中 康浩 (東支部)

山本 清美 (東支部)

岡崎 眞太郎 (西支部)

小西 博久 (南支部)

佐野 浩美 (南支部)

北本 一紀 (北支部)

〔近畿地方保護司連盟会長表彰〕

木綿 良介 (北支部)

林 和美 (西支部)

野々村 邦夫 (東支部)

梅本 街子 (西支部)

平田 良子 (西支部)

長坂 隆司 (南支部)

貴志 明子 (北支部)

佐谷 美津子 (北支部)

鈴木 啓司 (東支部)

中西 弘次 (東支部)

西川 綾子 (東支部)

波多野 正藏 (西支部)

藪 有子 (西支部)

岩本 章 (南支部)

西川 陽子 (東支部)

平田 謙司 (東支部)

武田 幹子 (西支部)

宮崎 利和 (西支部)

森 晴彦 (西支部)

米原 睦 (西支部)

坂本 安廣 (北支部)

下田 佐喜子 (北支部)

堀 優子 (北支部)

更生保護女性会員

〔法務大臣感謝状〕

坂田 敦子 (和歌山4)

〔近畿地方更生保護委員会委員長感謝状〕

栗山 繁子 (和歌山2)

〔日本更生保護女性連盟会長表彰〕

永井 輝子 (和歌山7)

〔近畿更生保護女性連盟会長表彰〕

岡田 容子 (和歌山3)

宮所 孝子 (和歌山5)

都留 美代 (和歌山8)

〔和歌山県知事感謝状〕

丹生 喜美代 (和歌山1)

〔和歌山県知事感謝状〕

北山 郁子 (和歌山1)

出口 美穂 (和歌山2)

林 和美 (和歌山2)

津島 厚子 (和歌山3)

平井 美代 (和歌山3)

山崎 智代 (和歌山4)

木下 景子 (和歌山5)

上田 信子 (和歌山6)

岩橋 陽子 (和歌山7)

中村 佳代 (和歌山7)

松浦 加代 (和歌山7)

坂口 美恵子 (和歌山8)

坂部 幸子 (和歌山8)

有野 敬子 (和歌山9)

西野 あさみ (和歌山9)

歌山 紀子 (和歌山1)

〔和歌山県更生保護女性連盟会長表彰〕

浦部 睦美 (和歌山2)

木戸 利子 (和歌山3)

中村 咲子 (和歌山3)

片桐 万理子 (和歌山4)

見方 喜美子 (和歌山5)

南矢 美理子 (和歌山6)

大谷 予美子 (和歌山7)

栗谷 悦子 (和歌山7)

藤山 英子 (和歌山7)

横地 圭子 (和歌山8)

井田 圭子 (和歌山8)

小田 美子 (和歌山9)

加古 久代 (和歌山9)

ご芳名は当用漢字にて表記しています

受賞者の喜びの声

『瑞宝双光章受賞に寄せて』
「令和三年度春の叙勲」において、まさに青天の霹靂ともいふべきか、瑞宝双光章受賞の栄に浴し、今も、日々身の引き締まる思いがいたしております。

平成七年六月十三日、保護司としての辞令交付を受けて以来、只々、日を並べただけの私でありましたが、叙勲発表の日が、まさに私の誕生日という事もあり、感激も一入、生涯忘れ得ぬ思い出となりました。

今日まで支えて頂いた、関係機関並びに多くの方々に感謝を申し上げます。

今後、この榮譽に恥じることの無きよう精進を重ね、まことに微力ではありますが、保護司として、その任務を遂行してまいれる所存であります。

敬白
東支部 乾 吉晴

第71回社会を明るくする運動推進委員会作文コンテスト

社明作文一次審査

9月15日、あいあいセンターにおいて、各支部犯罪予防活動部が中心となり、和歌山保護司会役員、更生保護女性会、BBS会の皆さんと共に「社明作文一次審査」が開催されました。応募総数は1284点（小学校386点、中学校898点）で、小学校が19点、中学校が48点の一次通過となりました。



作文参加賞



第71回和歌山県社会を明るくする運動推進委員会作文コンテスト入賞者（和歌山保護区）

- | | | |
|----------------|---------|------------------|
| 最優秀賞 | 丸山 清良 | （和歌山大学教育学部附属小学校） |
| | 上野山 朋花 | （智辯学園和歌山中学校） |
| 優秀賞 | 稲葉 すみれ | （和歌山県立桐蔭中学校） |
| 和歌山県更生保護協会理事長賞 | 花 篤 あかり | （近畿大学附属和歌山中学校） |
| 和歌山県保護司会連合会会長 | 中 叶 瑛 | （智辯学園和歌山中学校） |
| 和歌山県 BBS 連盟会長賞 | 成 田 悠 華 | （和歌山県立桐蔭中学校） |
| 審査員特別賞 | 一ツ田 有里菜 | （近畿大学附属和歌山中学校） |



退任保護司

令和3年10～11月にご退任となられた保護司の方々です

氏名	地区	初年度委嘱年月日	従事年数
矢ノ倉 新	東支部	2010年11月9日	10年8ヶ月
小倉 正基	西支部	2000年11月9日	21年11ヶ月
貴志 浩治	南支部	2005年11月16日	15年1ヶ月
下地 明	北支部	1993年11月16日	27年11ヶ月



長い間
有難うございました

新任保護司

令和3年11月16日付けで4人の保護司が委嘱されました。
これから、よろしくお願いたします。

<p>吹上地区 協力組織部</p>  <p>岩上 吉伸 南支部</p> <p>大変重要で責任ある仕事を拝命し、私に出来るのか不安が大きいですが、地域の為に役立てるよう努力をします。いりますので、よろしくお願いたします。</p>	<p>中之島地区 総務部</p>  <p>豊田 亜紀 西支部</p> <p>私は主に専従職員としてサポートセンターに駐在させていただいております。一日でも早く皆様のお力になれるよう努めて参ります。</p>
<p>貴志地区 協力組織部</p>  <p>守山 美加 北支部</p> <p>未熟者ですが、寄り添い相手の立場に立ち物事を考え支援が出来る様に知識と経験を積み、更生保護活動に微力ながら邁進していく所存です。ご指導ご鞭撻宜しくお願致します。</p>	<p>高松地区 犯罪予防活動部</p>  <p>西田 昌弘 南支部</p> <p>保護司を拝命し、身の引き締まる思いです。わからないことばかりですが、職務に精励してまいりますので、ご指導・ご鞭撻のほど、よろしくお願いたします。</p>



社会を明るくする運動街頭啓発活動

南海和歌山市駅前社明啓発物配布を10月18日に行いました。

和歌山のコロナ感染者数0〜2名が続く日々。道行く人々にも少し余裕ができていたのか「除菌ティッシュ」「ほごちゃんマスク」を「ありがとう」と気持ちよく受け取って下さる方が多く、受け取った後「どんな団体ですか」と聞いて下さる方もおられました。

又、下校途中の小学生達が啓発物の入った箱を取り囲みマスク、ティッシュ、中にはロケットの絵の団扇を欲しいと持ち帰る児童もいました。

黄色のTシャツで汗を拭きながら・・・の夏のイメージの社明広報活動は、今年も昨年に続き秋の啓発活動となりましたが手応え充分の活動となりました。

社会を明るくする運動





西

設営、受付後、講義、質問等
充実した研修でした

東

第1期・第2期地域別定例研修・県内研修

テーマ

第1期 『類型型処遇について』

第2期 『コロナ禍の中の面接』技法・接触の確保

新型コロナウイルスも少し和らぎ無事に地域別定例研修を終えることができ、各支部においてはホッと一安心でした。対象者との面接の意義や対応の仕方など、改めて問い直すことができる研修となりました。感染拡大で延期になっていた、東支部の第1期地域別定例研修も一部・二部構成で終えることができました。

南支部では端正会の施設見学と懇親会を実施しました。端正会では地域の理解と協力を確保するために、地域密着型で防災対策のための地域の備蓄品を敷地内に保管するなど、地域貢献に取り組んでいるお話等を伺いました。



端正会にて



北

南

保護司専用ホームページのご案内

現在、法務省保護局において、保護司活動の ICT 化の一環として「保護司専用ホームページ」の開発がすすめられています。このホームページの利用を希望される方は、以下の手続きにより利用をお願いします。

1. 保護司の皆様の個人のメールアドレスをご提供いただき→登録
2. アカウント ID 発
3. パスワード設定 (セキュリティ保護のため2段階認証)



『保護司専用ホームページ』では、令和3年度中に、3つの機能が、以下のスケジュールで利用可能になる予定です。

- 機能1 研さん資料の閲覧
- 機能2 報告
- 機能3 メッセージのやり取り

保護司専用ホームページは、パソコン、スマートフォン・タブレットなどインターネットにつながる端末であればどのような端末からお使いいただけます。ただし、保護司以外の方が使うことのないよう、検索サイト等で検索できない使用となっています。

まずは、ご自分の興味のある機能をお試しいただく等、一人でも多くの保護司の皆様がこのホームページを活用いただけるようお願いいたします。

詳細は各支部の案内等でご確認ください。所属支部の研修日に都合がつかず出席できない方は、事前に支部長に申し出て他支部の地域別研修に参加をお願いします。

東支部	西支部	南支部	北支部
令和4年3月2日(水)	令和4年2月18日(金)	令和4年3月3日(木)	令和4年2月10日(木)

第3期地域別定例研修

令和4年2月14日(月)
河北コミュニケーションセンター

四支部合同研修



サポートセンター和歌山 俳句教室作品

火消地藏桜紅葉をあびてるし
お会式のコロナ禍なりて人まばら
冬の夜や膝に来る子と絵本見る
秋深む父の五十回忌を修す
新豆腐土鍋の底でおどりだす
かんざしを付けたるような万青年の実
稽田を撫ぜゆく風の青さかな
月見団子ぺっちゃんこなる孫の作

森幸子
乾三千代
大竹育美
乙井八重子
小西健之
杉谷睦夫
得津壽美代
中村咲子

選者 「森幸子」

参加者募集中!
新任・OB・OGの皆さん
日時: 毎月第3水曜日 10時~
対象: 更生保護関係者

部会総会

年内開所
令和3年12月28日(火) 12時まで
年始開所
令和4年1月6日(木) 10時から

令和4年3月4日(金)
中央コミュニケーションセンター
*詳細は案内等でご確認ください。

編集後記

第71回社明作文の小学校部門で、最優秀賞を受賞された丸山清良さん(和歌山大学教育学部附属小学校3年生)は、昨年に引き続き二年連続の最優秀賞の受賞となりました。子どもだとあなどれない素晴らしい文面です。将来は〇〇賞受賞と耳にするかもしれません。覚えておこう。

《ホームページ開設》

和歌山保護司会のホームページを開設しました。<https://wahokai.sakura.ne.jp/saposen/>同ホームページにはInstagram(写真投稿サイト)へのリンクもしています。

ホームよりのリンク先として法務省・全保連・端正会・和歌山市・その他更生保護関係先にもリンクしています。